



# えがお

令和6年7月10日

## 夏休みに向けて

### 『お願い』

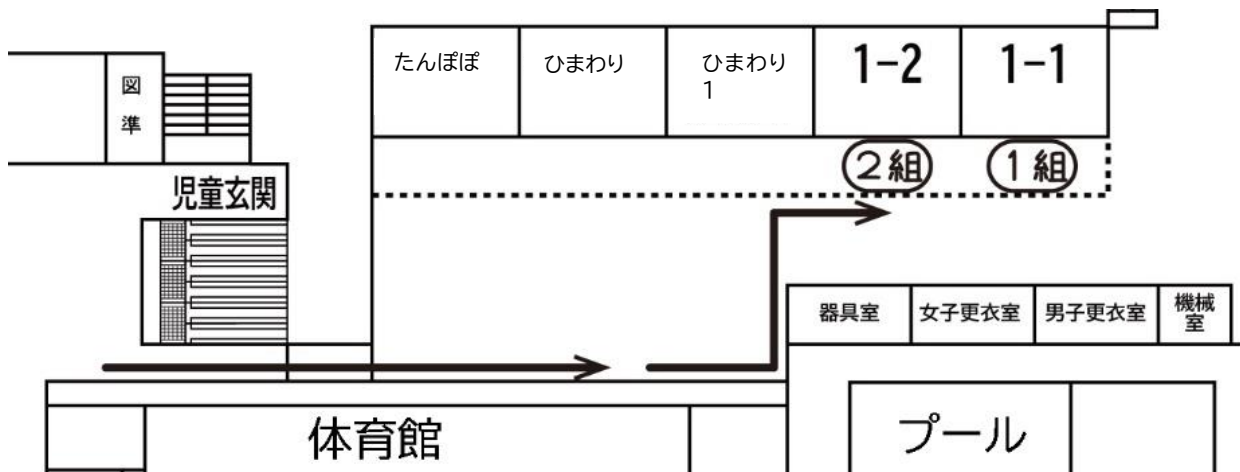
#### ☆ あさがおの植木鉢の持ち帰りについて

子どもたちの手で持ち帰ることは危険なため、保護者の方による持ち帰りをお願い致します。

持ち帰り期間：**7月13日(土)~19日(金)** ご都合の良い時間に取りに来てください。

持ち帰る物：植木鉢、支柱、ペットボトルじょうろ

場所：1年生教室前



#### ☆ あさがおの植木鉢の回収について

8月29日(木)以降に、植木鉢、支柱、ペットボトルじょうろを、アサガオが入ったままそれぞれの教室前に戻してください

# 『夏休みの課題について』

□必ず取り組むこと□

1	自分で選んで取り組む課題	<p>○研究・工作・読書感想文・ポスターなど、長期の休みだからこそできるものを考え、じっくり取り組める内容のものに、一つ以上取り組みます。7月前半の授業時間の中で、一作品・一研究の計画を立てる時間を取ります。</p> <p>○自分で計画・実行という観点から市販の工作のキット類の使用は避けてください。</p> <p>○作品カードを貼って提出します。</p> <p>○夏休みの作品や研究は、<b>8月29日(木)の正午まで</b>に提出をお願いします。</p> <p>※今年度も、作品や研究の事前受け取りを行います。お子さんの手では持ちきれない作品や、事前に提出を希望される場合は、<b>8月26日(月) 12:00~15:00</b>に学校へお持ちください。(直接、体育館へ持ち込んで頂き、各学年の場所に置いてください。)</p>
2	なつのも	<p>○「こくごとさんすうのひろば」は全部やります。別紙の「こたえのほん」を使って答え合わせをお願いします。</p> <p>○読み物や一人一作品(上記1)のヒントなどが掲載されています。夏休みを充実させるための手助けとなったり、様々な知識を学んだりすることができますので、いっしょに読んでいただくとありがたいです。</p> <p>○<u>夏休みの終わりにP.88を、親子で確認しながら記入してください。</u></p>
4	なつの くらし	<div data-bbox="475 1099 751 1503" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="799 1133 1390 1451" data-label="Text"> <p>○『なつやすみのくらし』起きる時間、寝る時間・学習時間・おてつだいのめあてをきめ、毎日野菜に色を塗ります。</p> <p>○期間は、7月前半と、8月後半になります。</p> <p>○めあてを決める用紙を、12日(金)に配付しますので、16日(火)に提出してください。</p> </div>
5	あさがおの世話と「みつけたよカード」	<p>○あさがおの世話をしてください。</p> <p>○夏休み中に種ができた場合は、袋等に入れて保管し、夏休み明けに学校に持たせてください。</p> <p>○「みつけたよカード」1枚(花か実を観察してください。)</p> <p>※学校では、見る(大きさ、形、数、色、ついているものなど)、さわる、などの観点で観察しました。</p>
6	一家庭一実践	<p>○PTAから配布されます。夏休み明けにご提出下さい。</p>
7	絵日記	<p>○夏休みの出来事を1日分、絵日記で書いてください。夏休み明けに掲示したいと考えています。丁寧な文字で書くように声かけをしていただけるとありがたいです。</p>

		<p>【絵日記の書き方 例】</p> <p>① 絵日記ですから、まず、絵を丁寧にかきます。一番伝えたいことを中心に絵をかきます。できれば、自分も入れます。色をぬります。</p> <p>② 絵を見ながら「何をしているところかな?」、「どんな気持ちだった?」など、絵について会話をします。話したこと(①したこと ②見たこと、見つけたもの、きいたことなど ③思ったこと)を文に表します。</p>
8	プラークテスト	○ 夏休み中に、プラークテストを行ってください。8月30日までに個人判定用紙を提出してください。

□できれば取り組みたいこと□

A	7月までの学習内容の復習	<p>取り組みの例</p> <p><u>数や時間の感覚をつかむ経験</u></p> <p>OP.39「おうちでさんすう」10をつくるゲーム ○<math>+</math>○<math>=</math>10 (10の分解がすらすらできると、繰り上がりのあるたし算や繰り下がりのあるひき算の学習がわかりやすくなります。)</p> <p>○9月に算数で「なんじ なんじはん」の学習をします。生活の中で時計の針を意識するような言葉がけをお願いします。※授業では1時間しか勉強しません。生活の中で習得していく部分が大きいです。</p> <p><u>くりかえし練習して定着を図る学習</u></p> <p>○ひらがなを読むこと、ひらがなを書くこと。 ○教科書の文をすらすら読むこと。 ○算数の教科書の問題をもう一度解いてみる。 ○<b>計算カードで、たし算・ひき算をすらすらできるようにする。</b> <b>宿題として、何回やりましょうとか指定はしませんが、今後の学習のために、確実にできるように練習を見届けてください。</b></p> <p><u>じっくりと取り組む学習</u></p> <p>○国語の教科書の視写をする。(ていねいに正しく写す、ますの使い方の確認) ○いろいろな本を読む。</p>
B	1で取り組んだもの以外に取り組みたいこと 各種応募作品(ポスター, 書写, 貯金箱など)	<p>○自分の得意分野をさらに伸ばすために、納得できるまで作品作りに取り組むことができます。これも、時間のある夏休みだからこそできるチャンスです。 ○募集要項一覧は、すぐーるで配付済みです。また、ホームページにもアップしてあります。</p>